



小学生が、建設中の雨水貯留管内で「災害への備え」を学習！ ～梅雨時期の今、“浸水対策の実施設が教室に”～



本市では、平成25年7月豪雨や平成30年7月豪雨において浸水が発生した小倉北区昭和町周辺の被害軽減のため、大雨時に雨水を一時的に貯めることができる雨水貯留管を整備しています。

梅雨時期の今、工事現場周辺校区の小学生が浸水対策の実施設（雨水貯留管）の大きさや長さを体感しながら、「災害への備え」の大切さを学びます。

併せて、この体験を深く心に刻むため、管の内面に「夢や希望」を描きます。

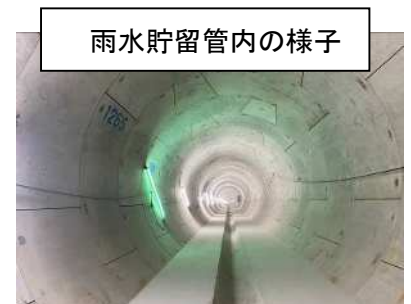
◆工事概要

- 工事名：昭和町雨水貯留管建設工事
- 口径：3,000mm
- 延長：約1.5km
- 貯留能力：9,500m³（25mプール約26杯分）
- 施工方法：シールド工法

◆現場見学会

- 日時：令和4年6月15日（水）
①9時00分～10時15分
- 令和4年6月16日（木）
②9時00分～10時15分
- 見学者：①貴船小学校 4年生（19名）
 ②中島小学校 4年生（31名）
- 会場：白銀公園（小倉北区白銀二丁目6番）
- 内容：キッズサイト*等を活用した「災害への備え」の学習、
 雨水貯留管工事現場の見学、雨水貯留管の内面に描画

*キッズサイトとは、北九州市上下水道局が、小学生に上下水道に関する理解を深めてもらうために制作したWebサイトです。



雨水貯留管内の様子

※管内にスクリーンや椅子を並べます。



他の工事現場での描画の様子

- ※取材を希望の方へ
- ・当会場には、駐車場がございませんのでご了承ください。
 - ・動きやすく、汚れてもいい服装、滑りにくい運動靴をご用意ください。
 - ・雨天時は中止といたします。

<問い合わせ先>

北九州市上下水道局下水道部下水道整備課
村上（課長）、大久保（係長）
電話：093-582-2482